

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	2026年9月30日
【会社名】	株式会社D&Mカンパニー
【英訳名】	D&M COMPANY CO. , LTD
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 松下 明義
【本店の所在の場所】	大阪市北区梅田二丁目5番25号
【電話番号】	06-6456-7036(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長兼経営企画部長 南浦 佳孝
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区梅田二丁目5番25号
【電話番号】	06-6456-7036(代表)
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長兼経営企画部長 南浦 佳孝
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社D&Mカンパニー東京支店 (東京都千代田区霞が関一丁目4番2号)

1【提出理由】

当社は、地方銀行2行それぞれと締結したコミットメントライン契約に基づき、以下のとおり2件の借入を実施いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の4の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

1. 本借入の内容（1件目）

（1）借入実施年月日 2026年9月30日

（2）契約の相手方の属性 地方銀行1行

（3）債務の元本の額及び弁済期限並びに当該債務に付された担保の内容

① 契約形態 コミットメントライン契約（総額300百万円）

② 借入金額 300百万円

③ 弁済期限 2026年10月30日

④ 担保の内容 買取債権

（4）財務上の特約の内容

- ・2026年5月末に終了する決算期以降の決算につき、各決算期の末日における連結貸借対照表の純資産の部の金額を2025年5月決算期末日における連結貸借対照表の純資産の部の金額の75%以上に維持すること。
- ・2026年5月末に終了する決算期以降の決算につき、各決算期の末日における連結損益計算書の経常損益につき、2期連続して損失を計上しないこと。

2. 本借入の内容（2件目）

（1）借入実施年月日 2026年9月30日

（2）契約の相手方の属性 地方銀行1行

（3）債務の元本の額及び弁済期限並びに当該債務に付された担保の内容

① 契約形態 コミットメントライン契約（総額250百万円）

② 借入金額 250百万円

③ 弁済期限 2026年10月30日

④ 担保の内容 買取債権

（4）財務上の特約の内容

- ・各事業年度末における貸借対照表の純資産の部の金額を、資産超過となるように維持すること。
- ・各事業年度の営業損益を損失としないようにすること。